

厚生労働省のホームページを見ていたら、「エムボックスの発生状況について」という情報が掲載されていました。「ん！えむぽっくす？」「なんですかそれ？」と思いました。調べてみると「エムボックス」とは「サル痘」のことで、令和5年5月26日に「サル痘」から「エムボックス」に感染症法上の名称が変更されたということ。いつの間にか名称が変わっていたのですね。

「麻しん」とは「はしか」のことだそうで、「風しん」は昔はたしか「三日ばしか」と言っていました。なじんだ呼び方が変わるたびに混乱します。新しいことに対する適応力が日々失われている身としては大変です。(中山)

目次

- 1 外国人労働者のストレスチェック
- 2 産業保健関係助成金の不正受給事案の公表について
- 3 関連情報

1 外国人労働者のストレスチェック

(産業労働の場に外国人労働者を見かけることが多くなっています。というか、業種によっては外国人労働者がいないと現場が回らない状況になっています。メンタルヘルスに関しても、「新年度になりストレスチェックをやりたいが、外国人労働者はどうしたらよいか」というようなことが、当たり前のように話題になったりします。

厚生労働省でも、このような状況を受け外国人労働者向けのストレスチェック調査票を公表しています。皆さんご存知のことかもしれませんが、紹介させていただきます)。

◎職業性ストレス簡易調査票 (57 項目)

【PDF:PDF 形式】

英語 中国語 ベトナム語 タガログ語 ネパール語 ペルシャ語 ポルトガル語 ミャンマー語 スペイン語 インドネシア語

【Word】

英語 中国語 ベトナム語 タガログ語 ネパール語 ペルシャ語 ポルトガル語

スペイン語 インドネシア語

◎ストレスチェック受検案内の文書例【Word:DOCX形式】

以下の2つの様式のうち、使いやすい様式をご活用ください。

〈様式例1〉

英語 中国語 ベトナム語 タガログ語 ネパール語 ペルシャ語 ポルトガル語
ミャンマー語 スペイン語 インドネシア語

〈様式例2〉

英語 中国語 ベトナム語 タガログ語 ネパール語 ペルシャ語 ポルトガル語
ミャンマー語 スペイン語 インドネシア語

◎面接指導の勧奨文書例【Word:DOCX形式】

以下の2つの様式のうち、使いやすい様式をご活用ください。

〈様式例1〉

英語 中国語 ベトナム語 タガログ語 ネパール語 ペルシャ語 ポルトガル語
ミャンマー語 スペイン語 インドネシア語

〈様式例2〉

英語 中国語 ベトナム語 タガログ語 ネパール語 ペルシャ語 ポルトガル語
ミャンマー語 スペイン語 インドネシア語

◎面接指導手引き資料【Word:DOCX形式】

英語 中国語 ベトナム語 タガログ語 ネパール語 ペルシャ語 ポルトガル語
ミャンマー語 スペイン語 インドネシア語

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei12/index.html>

上記URL「ストレスチェック等の職場におけるメンタルヘルス対策・過重労働対策等」中、「外国語版の調査票等」の項から各国語版の調査票等をダウンロードできます。

2 産業保健関係助成金の不正受給事案の公表について

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_33472.html

3 関連情報

(厚生労働省)

- 「建設工事従事者の安全及び健康の確保に関する基本的な計画」が変更され

ました。(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_33559.html

● エムポックスの発生状況について

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_33543.html

○エムポックスについて

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/monkeypox_00001.html

○「サル痘」を「エムポックス」に変更へ 厚生労働省(NHK)

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20230217/k10013983491000.html>

○麻疹について

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/measles/index.html

○個人事業者等の方向けストレスチェック調査票

(個人事業者向けのストレスチェック調査票についても、令和5年4月に厚生労働省から公表されています。参考までに。)

<https://view.officeapps.live.com/op/view.aspx?src=https%3A%2F%2Fwww.mhlw.go.jp%2Fcontent%2F001082469.docx&wdOrigin=BROWSELINK>

● 障害者のテレワーク雇用を推進する企業向け相談窓口を開設しました

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_33322.html

● 令和4年労働災害動向調査(事業所調査(事業所規模100人以上)及び総合工事業調査)の概況

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/itiran/roudou/saigai/22/>

● 第6回公認心理師試験(令和5年5月14日実施)合格発表について

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_33490.html

(ニッセイ基礎研究所)

● コロナが精神疾患に与えた影響ーアメリカではコロナ禍により、抑うつと不安症が3倍以上に増加

<https://www.nli-research.co.jp/report/detail/id=75035?site=nli>

- コロナ禍におけるオフィス出社動向
ー 携帯位置情報データによるオフィス出社率の分析

https://www.nli-research.co.jp/report/detail/id=74887?site=nli&utm_source=RHL&utm_medium=email

(JILPT)

- 2022年の働き方は「コロナ禍を経て、働き方は前進」／民間研究所調査
リクルートワークス研究所は8日、「全国就業実態パネル調査2022」結果を発表した。日本における働き方を5つの側面から分析し、「2022年はコロナ禍を経て働き方が再び前進した1年となった」と総括。「就業の安定」「ワークライフバランス」はともに上昇し、適切な労働時間で休暇取得も可能な働き方の実現に向けて一歩進んだと指摘。「学習・訓練」は、コロナ禍前の水準には至っていないものの回復傾向へ。対して、「ディーセントワーク」は低下傾向が続き、コロナ禍前の水準に戻った。業務量は戻りつつあるなか、労働時間はコロナ禍を経て減少したことで、結果として時間あたりの業務負荷は高まったとしている。

<https://www.works-i.com/research/works-report/item/WorksIndex2022.pdf>

小野田 富貴子（両立支援担当）

fukiko-onoda@honbu.johas.go.jp

中山 篤（メンタルヘルス担当）

atsui78natsu@gmail.com

菅野 由喜子（メンタルヘルス担当）

yukikan28@gmail.com